第二小学校区まちづくりアンケート調査自由記載抜粋　地域の課題

交通関係

- 工業団地、国道 16 号線と非常に混雑しておりとても危険です
- 道路整備、特に通学路を安全な状況にする
- 車でないと移動が自由にできない不便さ（徒歩圏内に商業施設などがない）
- 交通手段が不便、バス少ない、電車ない
- 歩道を作って欲しい。大きい車が多く走っていて、子供達が危ない！！
- バスの本数や、買い物できる場所が少ない等の不便があるため、市内より市外にでかけることが多いので、市内で過ごせるようなまちになってほしい

農業関係

- 休耕地への対応
- 農家が少しずつ少なくなっていますが、若い方にも門戸を広げ開き、就農を支援してほしい。地域として収穫作物を街道沿いに集約した場所を多数設置し販売させる等々
- 農業の担い手を増やしていくべき
- 近所の農家さんの野菜がとてもおいしいので、市場ができると嬉しいなと思います。新しく来られる若い方にも知ってもらいたいです

施設等

- 公園等も少なく安全な生活が出来ません
- 食料品店（スーパー、ドラッグストア等）がない
- 公園に健康器具等子供から高齢者まで楽しめるよう充実させてほしい
- 食事場所が少ない
- イベント場所の駐車場が狭い
- 街灯を県道以外にも増やして欲しい
- 暗い道をなくす。空き家をなくす
- 商業施設（スーパーなど）が近くにない

環境

- 焼却行為の多発
- 不法投棄

- 兎に角、生活環境を整えなければ住み良いもなにもないでしょう。井戸水だと壊れるものも多く困っています。下水も未だなところがあるようで、衛生面でも不安です（災害時など）
- 監視カメラいっぱい付けたら良いと思う。警察と連携した方が良い。この地区でほぼ警ら中のパトカーすら見ない

交流等

- 興味、関心のある人だけが参加するのではなく、その小学校区に住む人みんなが参加できる活動が必要だと考える。災害が起きた時、隣近所にどのような人が住んでいるのかわからない状態では、命が助からない。人とのかかわりを増やす工夫が必要
- タテの人間関係からヨコの人間関係につなげるにはどうするか、難しい問題であるが、一つずつ解消していかないと
- 最近は核家族化が進み、家族間、親戚や地区住民どうしの結びつきも弱くなって来ているように感じます。消防団の人員確保も以前から問題になっています。老人ばかりが元気で困ったものですね

その他

- 少子化(第二小学校区域内)
- 白井の中でも過疎化の第二学区、人が入らない、子供の数が少ない。
- 白井市の中でも、真っ先に忘れさられやすい地域。まずは、第二小の学力を市内でもトップに引き上げて（少人数のメリットを最大限活用）他地域からの転入（引っ越し）の子供を増やし、活気ある年齢構成にしたい。人口減少と高齢化を何とかしないと、再生は難しいと思う
- 工業団地を工業専用区域から除外し一般住宅が建設できるような配慮は？
- 現在この地区は来年度で全員 60 才以上となります。都市計画から変わらなければいずれ住民はゼロになります（と思います）
- 地域情報（活動）の専用 SNS の発信（地元の情報や出来事を日々更新する。例：〇〇公園で祭りやっています。〇〇公民館で防災講習やっています等）